

事業シート(概要説明書)					
事業名	庁舎管理委託料(庁舎案内・電話交換業務)			担当部名	財政部
				担当課名	財政課
事業年度	開始年度: 昭和44年度		終了年度:		
総合計画での位置付け					
根拠法令等	なし				
実施方法	直接実施	委託	指定管理	補助金	その他
	実施主体・委託先等		一般財団法人津山市都市整備公社		
事業概要	目的・必要性 (何のために)	来庁者の案内, 郵便物の受付, 庁内放送市役所 代表番号の電話交換業務			
	対象 (誰・何を 対象に)	市民			
	事業内容 (手段、手 法など)	電話交換室にて中継台を操作して各部署への電話交換業務 本庁舎一階, 総合案内での来庁者の案内, 郵便物の受付, 庁内放送について 都市整備公社へ委託。			

【支出】		H21決算	H22決算	H23決算	H24予算
事業費	報酬(嘱託・臨時職員含む)				
	賃金				
	報償費				
	旅費				
	需用費				
	役務費				
	委託料	18,912	18,312	17,046	16,000
	負担金、補助及び交付金				
	扶助費				
	その他()				
	合計(千円)	18,912	18,312	17,046	16,000

事業費の 財源内訳	国・県からの補助金等				
	地方債				
	その他()				
	一般財源	18,912	18,312	17,046	16,000
合計	18,912	18,312	17,046	16,000	

従事者数	正規職員(人/年)				
	嘱託・臨時職員(人/年)	3	3	3	3

事業シート(概要説明書)

目的達成のための活動指標	活動指標名		H22年度	H23年度	H24年度
	直通電話の利用促進	目標			
		実績			
指標選択理由	各職場の直通番号を再度市民へ徹底				
事業目的の達成状況	コスト縮減を図る。				
現在の課題と今後の対応	直接雇用, 外部委託を含め, 調査をする。 (参考) 庁舎案内 " 155名, 平均 89名 代表電話着信 昨年実績1日最大471本, 平均259本 直通番号着信 " 1500本				
今後の方向性	直営(拡大・充実) 直営(現行どおり) 直営(要改善) 民間等実施 廃止 市民サービス低下とならないよう業務の質を維持する中, 外部委託において競争入札を実施し, 委託料の削減を図る。				
特記事項 (事業の沿革等) (他都市との比較等)	自治体名	人口 千人	総合案内	電話交換	
	県庁	1,948	委託パソナ岡山 電話2名, 総合案内1名合わせて864万円(中継台使用せず)		
	岡山市	702	下電スタッフサービス 年間400万円 2名	委託 NTTMA 年間1380万円 3~5名	
	倉敷市	473	記載指導3名+案内3名 年間1400万円	委託NTTMAコールセンターで対応	
	諫早市	140	専門嘱託員2名 (午前、午後で交代、正職員1名補)	専門嘱託員4名対応(週4日勤務)	
	出雲市	174	専門臨時職員1名専門(繁忙期は2名)	委託 年間540万円 常時2名	
	玉野市	65	臨時職員1名嘱託2名(市民相談兼務)	市民課	
	笠岡市	55	担当は決めず, 職員で	代表番号5年前に廃止, 総務課へ架かる	
	井原市	44	なし	総務課へ着信, 専門職あり	
	総社市	66	市民課お客様サービス係へ	市民課お客様サービス係へ	
	高梁市	37	担当は決めず, 職員で	総務課へ着信	
	新見市	34	市民課臨時職員1名専門職	総務課へ着信	
	備前市	38	担当は決めず, 職員で	総務課へ着信	
	瀬戸内市	38	担当は決めず, 職員で	臨時職員1名専門	
	赤磐市	43	臨時職員1名専門職	秘書企画課へ着信	
	真庭市	49	担当は決めず, 職員で	総務課へ着信	
	美作市	31	なし	代表電話は総務課, 直通電話を周知	
浅口市	36	市民課臨時職員1名専門職	総務課へ着信		